

新刊

笑福亭銀瓶の愛しき半生がここにある。

ぶつかっても足がもつれても転んでも、行く手を見据えて眼をそらさず、前のめりに突っ走る。読めばわかる。銀ちゃん、かっこいい！



by 風間杜夫

師弟

笑福亭鶴瓶からもらった言葉

◆著者 笑福亭銀瓶

◆判型：四六判上製 376P ◆本体価格：1,800円＋税



◆ISBN：978-4-908443-57-2

メディアで多数宣伝予定！

笑福亭鶴瓶師匠はもちろん、松竹芸能、関西のラジオ・新聞などマスコミ関係者など多くの方が応援してくれています。

神戸市で生まれた在日コリアン三世の松本鐘一が、明石高専在学中に自身のルーツに目覚め沈鐘一になり、タレントになりたくて笑福亭鶴瓶に入門、笑福亭銀瓶になる。そこに待っていたものは……。

入門時に聞かれた「おまえ韓国語できるんか」。師匠笑福亭鶴瓶からの謎の一言が、韓国語落語につながり、落語の魅力に取りつかれることになっていく。

転機にはいつもあった。師匠鶴瓶の言葉。2020年2月、檜舞台大阪松竹座で、師匠をゲストに行った独演会での万雷の拍手。

東京、大阪をまたにかけて活躍する上方落語家の半生。

弟子入り志願、修業、年季明け、廃業の危機、海外公演、底流に流れる在日コリアンの魂。

こんなに、リアルな落語家の日常を描いた本、唯一無二です。

笑福亭銀瓶プロフィール

1967年10月15日生まれ。兵庫県神戸市出身。
 1988年3月28日、笑福亭鶴瓶に入門。
 2009年第4回繁昌亭大賞 大賞受賞
 2010年10月、文化庁文化交流使として韓国各地において、韓国語落語など1ヶ月間で20公演を果たす。
 日韓共同制作の「焼肉ドラゴン」の舞台に出演、NHKの朝の連ドラなどに出演。
 大阪・繁昌亭を中心に、京阪神、東京で自身の独演会、落語会を精力的に開催中。
 2020年2月、大阪松竹座で独演会を成功させる。

発売日	注文締切
(2021年) 4月中旬	(2021年) 3月20日
FAX でのご注文 (受注センター)	
FAX：06-6310-7057 (TEL：06-6338-3078)	
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 HP：www.jimotonohon.com/ ●発行/西日本出版社	

書店名(番線)	新刊	<h1>師弟</h1> 笑福亭鶴瓶から もらった言葉 (仮題)	注文数 新刊委託	ご担当
				様
				日付
				冊
■著者：笑福亭銀瓶 ■判型：四六判上製376P ■本体価格：1,800円＋税 ■ISBN 978-4-908443-57-2		大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		■発売/西日本出版社